

古河エレコム株式会社と株式会社新満電の合併について

2013年4月1日付で、当社の完全子会社である株式会社新満電を当社に吸収合併する事としました。古河電工グループは、来期(平成26年3月期)からの次期中期経営計画において、収益性向上のため「事業構造」を見直す改革を推進していますが、本件はその一環になります。

■目的と背景

当社及び新満電が担当している国内の建設電販市場は、ゆるやかに回復するものの、その成長率は年1%程度としか見込まれていません。大きな伸びが期待できない中、一層の効率化と販売力強化が求められています。

その様な環境下において、販売組織の改革・再編を実施し、徹底した営業効率化と営業力・市場競争力を強化することにより、顧客の利便性向上をはかっていきます。

■営業拠点の集約と新満電の業務・商権の継承

効率化の一環として営業拠点の集約を行ないますが、合併後も従来通り全国拠点にて対応していきます。具体的には新満電の本社(大阪)、東京支店、中部支店、中国支店、九州支店、札幌営業所を当社の既存拠点に統合します。それにより拠点数は、統合前19拠点から統合後13拠点となります。

また、新満電の業務・商権については全て当社が継承します。

■統合会社概要

商号	古河エレコム株式会社
本社所在地	東京都千代田区内神田2丁目16番8号 古河電工神田ビル
代表者	鈴木 道夫(予定)
資本金	9,875万円(古河電気工業株式会社 出資比率100%)
従業員	約220名(予定)
営業拠点	東京(本社)、札幌、仙台、富山、長野、宇都宮、沼津、静岡、名古屋、大阪、広島、福岡、那覇
事業規模	410億円/年